令和３年度　啓北小学校　児童アンケート（後期）　集計結果　【全学年】

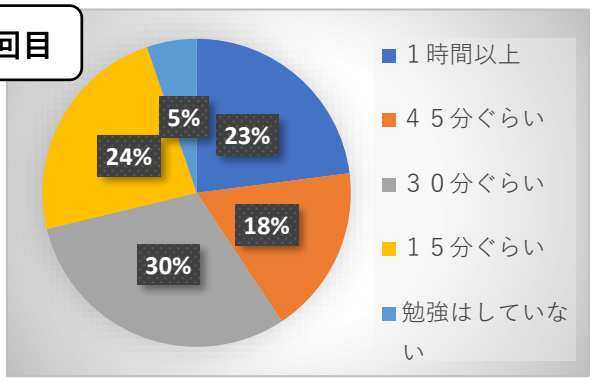
※「よく当てはまる」4点、「当てはまる」3点、「あまり当てはまらない」2点、「まったく当てはまらない」1点として平均値を算

回収数３３６　　回収率９７．９％

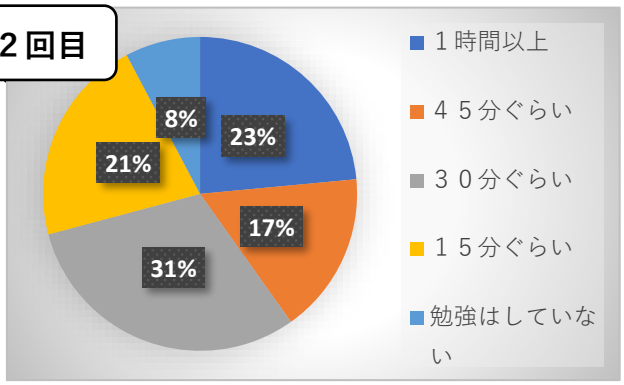
NO	質　　問	平均値 1回目	平均値 2回目
1	学校の勉強は、わかりますか？	3.4	3.4
2	宿題は、きちんとしますか？	3.6	3.6
3	家で、どれくらい勉強していますか？		
4	去年と比べて、家での勉強時間は、増えていますか？		
5	家で、本を読む習慣はありますか？	2.9	2.6
6	家で、テレビを見る時間は、どれぐらいですか？		

3

1回目

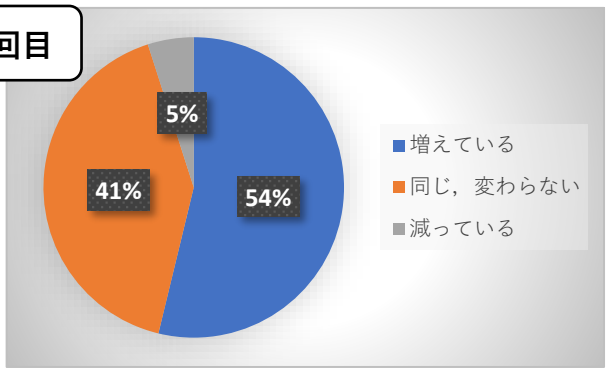


２回目

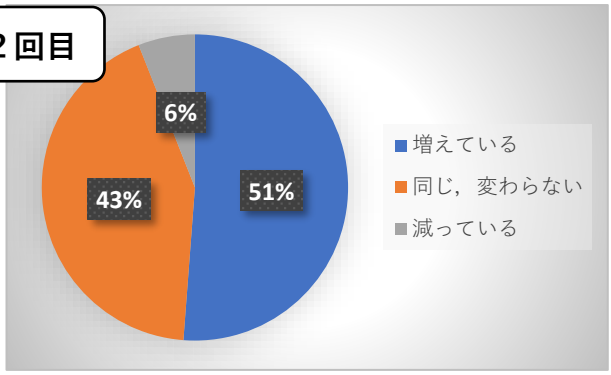


4

1回目

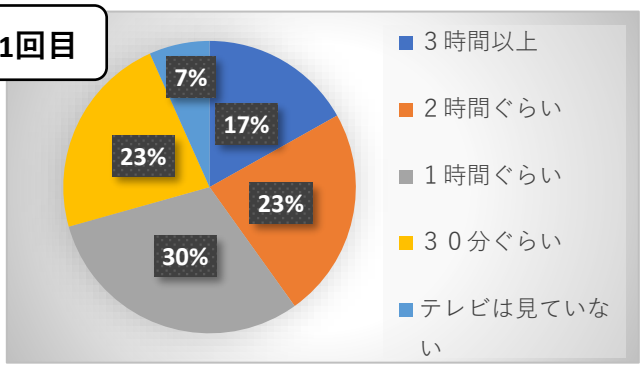


２回目

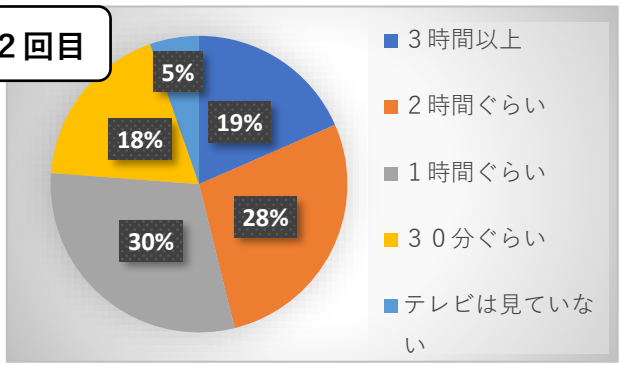


6

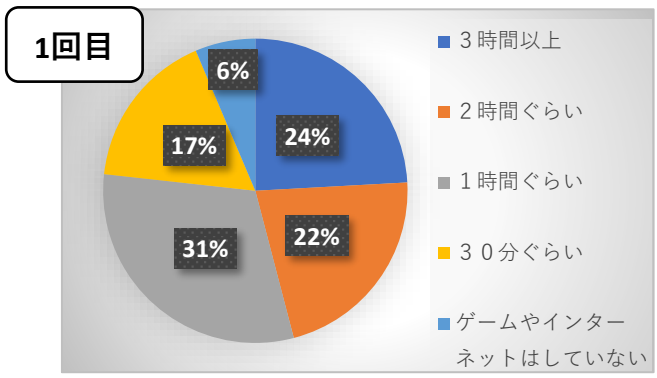
1回目

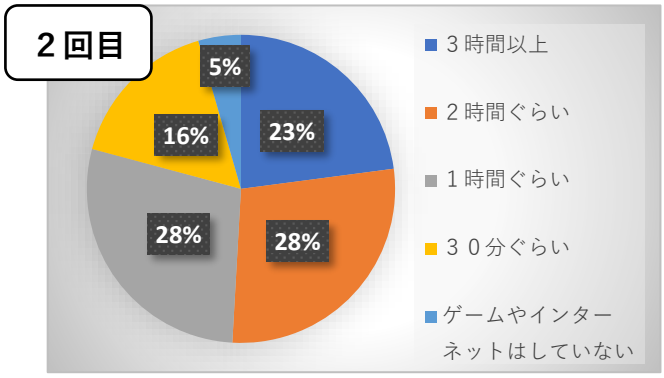


２回目

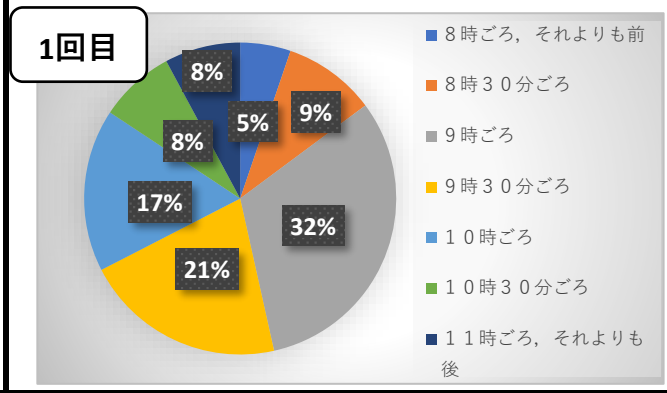


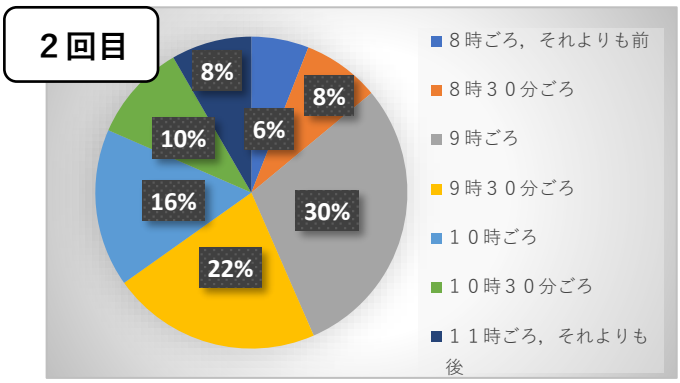
NO	質問	平均値 1回目	平均値 2回目
7	家で、ゲームやインターネット（動画視聴など）をしている時間は、どれぐらいですか？		



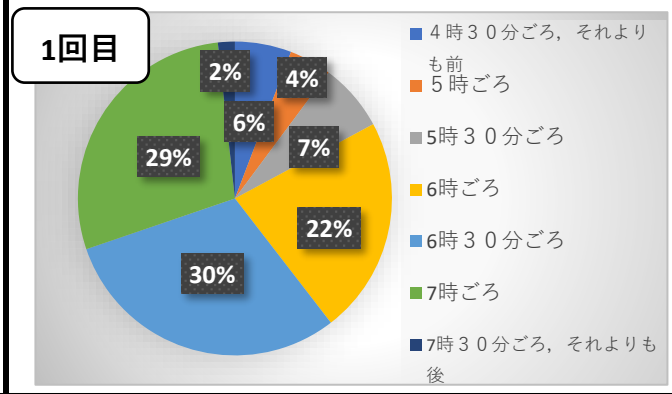


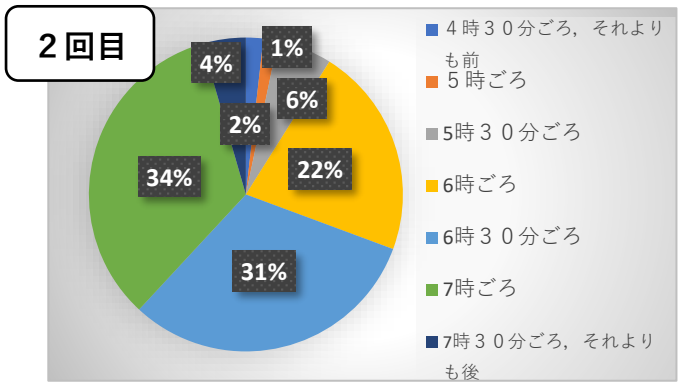
8	寝る時刻は、いつぐらいですか？		





9	起きる時刻は、いつぐらいですか？		

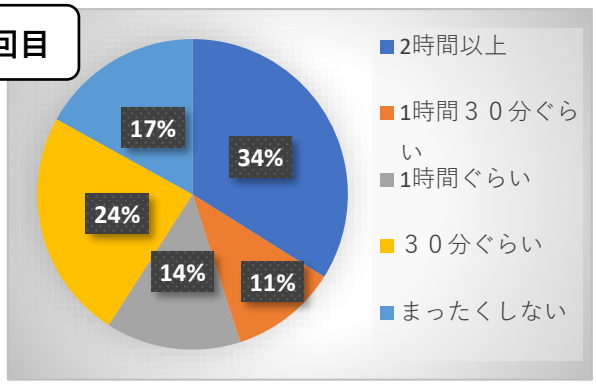




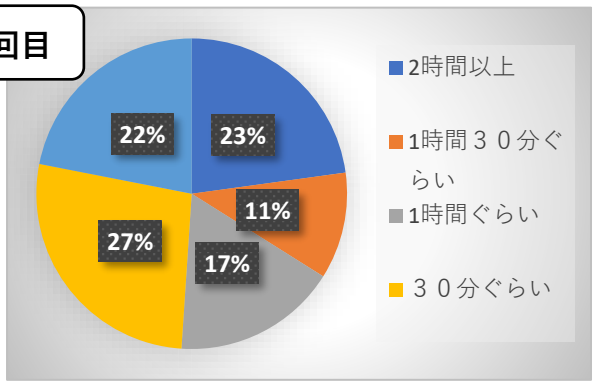
10	朝ごはんは食べていますか？	3.9	3.8
11	あきらめずにいろいろなことに挑戦していますか？	3.3	3.2
12	学校のきまり（あいさつ・廊下の歩き方・時間）が守れていますか？	3.4	3.3
13	「いかのおすし」を守って生活していますか？	3.8	3.9
14	友達と仲良くすごしていますか？	3.7	2.7
15	家で「いってきます」「いただきます」などの挨拶をしていますか？	3.9	3.8

NO	質　　問	平均値	
		1回目	2回目
16	知り合いや先生方に会ったら「おはようございます」「こんにちは」と挨拶をしていますか？	3.6	3.6
17	休み時間や家に帰った後，少年団などで一日どれぐらい体を動かしていますか？		

1回目



2回目



Ⅰ　学習について

・「学校の勉強はわかりますか？」「宿題はきちんとしていますか？」の設問では、平均値が前回と同様の数値となりました。また、家庭学習の時間についても、前回とほぼ同様の結果となりました。

・「本を読む習慣はありますか？」の設問では、平均値が前回よりも０．３ポイント下がりました。

Ⅱ　家庭生活について

・「テレビを見る時間」「ゲームやインターネット（動画視聴など）をしている時間」は、「2時間以上」「3時間以上」と回答した児童の割合が前回よりも高くなっていました。また「ゲームやインターネット（動画視聴など）をしている時間」が、「2時間以上」「3時間以上」と回答した児童の割合を合わせると５１％となり、全校児童の半数を超える結果となりました。

・「寝る時刻」については、10時以降に就寝している児童の割合が、前回よりも1ポイント高くなりました。

Ⅲ　学校生活について

・「友達と仲良くすごしていますか？」の設問では、前回よりも平均値が１ポイント低くなっていました。

・「休み時間や家に帰った後，少年団などで一日どれぐらい体を動かしていますか？」の設問では、「1時間ぐらい」～「2時間以上」と回答した児童の割合が、前回よりも8ポイント低くなっていました。また、「2時間以上」運動すると回答した児童の割合は、前回よりも11ポイント低くなっていました。

Ⅳ　全体の傾向

前回と同様に、日常の教育活動や学校行事を通して，学習・生活面で積極的に活動する姿が多く見られ，結果からは、学校のきまりを守り、諦めずにいろいろなことに挑戦している児童の様子が伺えます。

一方、コロナ禍において、家庭、学校の両方において、子供たちの生活が大きく変わった様子が伺えます。家庭生活においては感染症対策のため、家の中で過ごす時間が必然的に増えてしまいました。

そのような環境の中、ゲームやインターネット、テレビなどのメディアに触れる時間が長くなり、反面、学習や読書に取り組む時間は増えていない状況が伺えます。

また、学校生活においては、感染症対策のために休み時間や放課後に思い切り遊んだり、大人数で参加できる行事が削減されるなど、思い切り体を動かす機会や友達と一緒に楽しく過ごす時間が減少したことによる影響が伺えます。

今後は、学校と家庭が連携を図りながら、子供たちの規則正しい生活習慣の確立や健やかな体づくりのため、ノーテレビデーや体育での運動量の確保、遊ぶ機会の設定などに取り組んでまいります。

また、GIGAスクール構想のもと、ICT機器を効果的に活用した授業実践やメディアリテラシーについて学びを進めていくとともに、情報モラルや健康被害、ネット依存など、ICT機器を扱う際の危険性等についても学ぶ機会を設定してまいります。